8月　つりざおをつりたい！（ももぐみ）　No. 2

釣るやつつくりたい！

保育者：釣竿だね！いいね！
どうやってつくる？

つくった魚を紹介している友達の様子や、出来上がった魚たちを見て、「釣るやつつくりたい」と子ども達。保育者が「釣り竿だね！いいね！どうやってつくる？」と子ども達に聞くと、様々なアイディアが出ました。

紙でつくる！

ヒモもいる！

くるくる剣にしたらどう？

磁石をつけてくっつけるの

保育者：保育者も一緒につくり、イメージしている物をつくる楽しさを味わうことができたらいいな

丸めるの難しい

保育者：
一緒にやってみよう

保育者に手伝ってもらいながら、広告紙を丸めたり、磁石をつけたりして、釣り竿づくりをしました。

釣り竿できた！！

保育者：遊ぶ時間をたっぷりとり、保育者も一緒に遊んだり、釣れて嬉しい気持ちを共有したりして、自分達でつくった釣り竿を使って魚釣りごっこをする楽しさや満足感を味わうことができるといいな

見て！釣れたよ！

また釣れたよ！
すごいでしょ！

保育者：また釣れたね！
釣るの上手だね！

あの魚を釣りたい！

私もやってみたい！

そーっとそーっと

保育者：先生もお魚
釣れるかな～

自分達がつくった釣り竿を使って魚釣りごっこを楽しみました。

＜今回の学び＞
★思考力の芽生え
・どうやったら釣り竿をつくることができるのかを考えています。
★言葉による伝え合い
・釣り竿をつくることができそうな方法を自分なりに言葉で伝えています。
★豊かな表現
・イメージしたもの（釣り竿）を身近な素材（広告紙、ヒモ、磁石、セロハンテープ）を使ってつくることを楽しんでいます。